

# 川崎市でのヘイトスピーチ(差別扇動)デモに反対します。

ヘイトスピーチや差別のない川崎の街にするために、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2016年6月5日(日)に川崎市で、ヘイトスピーチ(差別扇動)デモの実行が予定されています。中原平和公園(中原区木月住吉町33-1)に11時~11時30分に集まりそのまま出発する予定です。

川崎市ではこれまで12回に渡り、ヘイトスピーチ・デモが行われていますが、昨年11月と今年の1月に行われたデモは、在日コリアンが多く住む桜本地域を狙う非常に悪質なものでした。このデモについては、国会でも取り上げられ、報道も数多くされています。

そして11月、1月に続き、「川崎発!日本浄化デモ第三弾!」として、ヘイトスピーチ・デモを執拗に行おうとしています。

彼らが行っているのは、「政治的主張」ではなく「差別」と「排斥」であり、民族浄化のジェノサイド(集団虐殺)に繋がる「ヘイトスピーチ(差別的な憎悪の扇動)」で、決して許されるものではありません。

川崎市では、市民がネットワークとして繋がり、このヘイトスピーチ・デモに対抗していこうと動いています(「ヘイトスピーチを許さない」かわさき市民ネットワーク)。

国会では「ヘイトスピーチ解消法」が成立し施行され、大阪市では「ヘイトスピーチの対処に関する条例」が制定されています。国会議員なども、川崎市でのヘイトスピーチ・デモを中止するように呼び掛けています。

「ヘイトスピーチ解消法」の成立後、様々な団体や市民が川崎市長に対して、ヘイトスピーチに対処するよう強く要望を行い、福山市長は、ヘイトスピーチ・デモの集会、出発、解散地点となる公園の使用を認めない決定を行いました。デモをする際に必要な道路使用許可を出し警備を行ってきた警察にも、対応を要請しています。横浜地裁川崎支部は、桜本を狙ったヘイトスピーチ・デモが「憲法の定める集会や表現の自由の保障の範囲外であることは明らかで、権利の濫用」とし、申し立てをした川崎区桜本の社会福祉法人施設から半径500メートル以内でのデモなどを禁止する仮処分命令を出しました。

それでもなお、ヘイトスピーチ・デモをやめようとせず、今後も執拗に続けようとしています。

川崎市議会では「ヘイトスピーチを根絶するための対策を求める意見書」を、2015年3月に可決しています。川崎市では、同じく2015年3月に川崎市人権施策推進基本計画「人権かわさきイニシアチブ」が策定され、「あらゆる差別の撤廃に向けて、差別的言動(ヘイトスピーチ)が行われないよう、広報・普及の充実を図る。」としています。

神奈川県議会でも「ヘイトスピーチの根絶に向けた対策を求める意見書」を、2014年12月に可決しています。

日本政府に対しては、2014年7月には国連の自由権規約委員会から、9月には同じく人種差別撤廃委員会から、差別やヘイト・スピーチ、ヘイト・クライム(差別犯罪)に対して、禁止や処罰などの適切な措置、包括的な特別法や国内人権機関の設置などを求める勧告が出されています。

少年時代を川崎市で過ごした東山紀之氏が書いた本から、一文を引用します。

「当時シュウちゃん一家は日本名を名乗っていた。差別のため本名は名乗れない時代だった。

あれから三十年たち、最近では韓流ブームが起こり、韓国には日本人観光客が何十万人も行く時代になった。一方、高等学校の無償化から朝鮮学校だけ外されたというニュースが入ってきて、いまでも変わらない日本の社会の器の小ささを感じる。」

『カワサキ・キッド』 東山紀之[著] 朝日新聞出版 2010年

川崎市は2014年度から朝鮮学校への学費等の補助金を全て廃止し、児童の健康や安全、交流事業のみを対象にしたものとなりました。

こうした地方自治体の朝鮮学校への補助金をなくすことへの懸念が、国連の人種差別撤廃委員会から勧告されています。

『委員会は、朝鮮を起源とする子どもたちの下記を含む教育権を妨げる法規定および政府による行為について懸念する。

(a)「高校授業料就学支援金」制度からの朝鮮学校の除外

(b)朝鮮学校へ支給される地方政府による補助金の凍結もしくは継続的な縮減(第2条と第5条)』

都内では「朝鮮学校解体デモ」と題した、明白なヘイトスピーチ・デモがこれまで何度も行われています。

日本政府は戦後から今日に至るまで、朝鮮学校に対し差別的な政策を行ってきました。朝鮮学校への補助金をなくす事は、朝鮮学校を差別しても良いと公認をするもので、ぜひとも再考を願います。

川崎市では、外国籍の住民は「地域社会を構成するかけがえのない一員」と考え、「外国人市民」としています。

「多文化のまち」で「共に生きる地域社会」が創られる事で、差別のない誰もが生きやすい社会に。

#### ▼ 参考書籍・サイト

- ▶【STATEMENT】『ヘイトスピーチ解消法の成立と6月5日に予告された川崎ヘイトデモに関する声明』  
「ヘイトスピーチを許さない」かわさき市民ネットワーク
- ▶【MOVIE】『花はんめ』 金聖雄[監督]
- ▶【BOOK】『九月、東京の路上で - 1923年関東大震災 ジェノサイドの残響』 加藤直樹[著] ころから
- ▶【BOOK】『レイシズムと外国人嫌悪』 駒井洋[監修]・小林真生[編著] 明石書店
- ▶【BOOK】『在日外国人 第三版 -法の壁、心の溝』 田中宏[著] 岩波新書
- ▶【BOOK】『知っていますか、朝鮮学校』 朴三石[著] 岩波ブックレット
- ▶【WEB】 朝鮮学校無償化問題FAQ <http://seesaawiki.jp/mushokamondai/>

